

使っている花 ■
スイートピー「グレース」「パール
ホホワイト」、ダスティーマラー

1 月
January



スイートピー

花言葉 門出／優しい思い出

心浮き立つ恋の花
フルーティーで軽やかな香り

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花弁が透けていない、フリルのしっかりしたものを選びましょう。
- 必ず茎を切り戻してから活けましょう。切り花栄養剤の使用で長く楽しめます!
- 涼しい場所に飾り、傷んだ花は早めに摘み取ってください。
- 乾燥が苦手なので、エアコンの風が直接当たらない場所に飾りましょう。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①今回は2色のスイートピーを混ぜ合わせて水彩画のような透明感のある色合いを楽しむアレンジに。10本~15本ほどのスイートピーの長さを、あらかじめ同じくらいに揃えます。
- ②色のバランスを見ながら手でスイートピーを束ね、そのまま花器に生けます。花器の手前にスイートピーがあふれるようにあしらいましょう。
- ③短めにカットしたシルバーリーフのダスティーマラーを花器の口元にプラスして、スイートピーの透明感を引き立たせましょう。

甘く香るフリルの妖精

フルーティーな甘い香りをふりまくように咲く花姿は、ひらひらと舞う蝶のよう。冬場でも日照量の多い温暖な地域で生産されます。生産、品質共に世界一を誇る日本のスイートピーは、海外でも高評価! 昨今はシックなアンティーク調の染めも人気です。1月21日はあの名曲にちなんで「スイートピーの日」に。

